

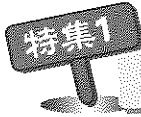
第5号

“みんなで育てる みんなのまち”

アダプトだより

(平成20年3月1日号)

- 特集1 河川清掃で清流の流れるまちに！
- 特集2 地域住民と行政の協働事業
- 特集3 岐阜県のアダプト！
- 特集4 アダプト・プログラム百科
広がっています アダプトの輪
ニューエントリー



河川清掃で清流の流れるまちに！

金華山・長良川に代表される自然豊かな岐阜市には、長良川だけではなく、さまざまな川が流れています。それらの川は心無い人にゴミを捨てられるなど必ずしも美しい川ばかりではなく、中には自転車や電化製品なども捨てられている川もあります。そんな地元を流れる川をきれいにしようと、流域に住む人たちが清掃活動に取り組んでいます。そのような活動も岐阜市は岐阜版アダプト・プログラムでサポートしています。



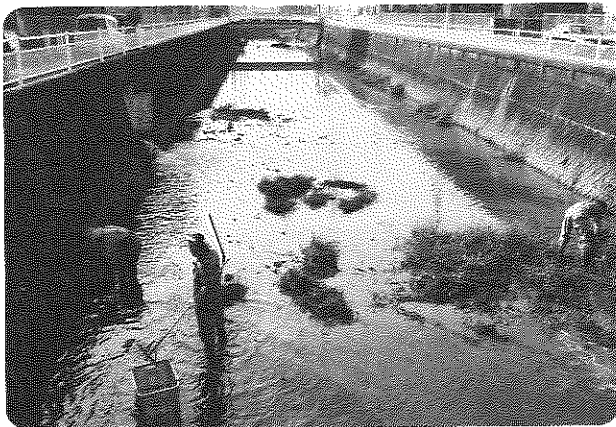
▲新荒田川清掃活動の様子

(お問い合わせ：岐阜市 基盤整備部 河川課 TEL 265-4141)

9 団体がアダプトに参加！

河川清掃を行っている団体のうち、8 団体が一般型アダプト・プログラム、1 団体が創造型アダプト・プログラムに参加しています。アダプトに取り組むことで、意識の向上や、より幅広い展開も期待できます。また活動地域に立てるサインボードにゴミ投棄の抑止効果があるといわれています。今後も多くの皆さんの参加をお待ちしています。

▼岩戸川清掃活動の様子



鳥羽川美化クラブ 会報

平成19年1月 NPO 鳥羽川美化クラブ発行

年頭に当たって

代表 山田 英夫

水を守る会からの

お知らせ
事務局より

昨年11月に予定しておりました鳥羽川清掃が雨で中止となり、皆さんの期待にそぐわず残念でした。
今年4月に予定行事として地蔵に未定ですが実行します。また、17年度・18年度と岩野田中学校1年生に「鳥羽川の自然と歴史」について国井孝博局長に話をさせていただきました。私の手もとにも生徒の協賛が得られました。特に井の組長を指導していただきました。この解決を期すべく、山県市及び当地も下水道が完成され、水質もかなり良い方向に向かうと喜ばれますが、ゴミや空き缶等の不法投棄は後を絶たない状況にあります。我々クラブの使命感も増大するものと思われ、今年この地域が抱える重大な問題は、密蔵の山です。次に記述しましたが水の問題も関連的に存在します。幸い地域にだけの方々もあり、心強い限りです。多くの人が環境問題に関心を示して頂きたいと希望します。皆様のご参加をお願い申し上げます。

前年度で水を守る会の役員をお知らせしましたが、その後の活動の中で岩野田水源地の問題を取り上げ、除染の老朽化、将来的に水質の悪化等について行政側の対応、予定事業等を国井市長と岩野田市長に質問し、関係の要望をお話ししました。
昨年12月の定例会においてこの問題について質問をしていただき、その答へをいただきました。
「現在、長良川流域水源地に湧く水は、浄水場の建設中で、これが完成すると岐阜市北郊の水源地が完全に枯れなくなるので、それにとりまわりの岩野田地区の水源地も利用せざるを得ないこと。したがって完成される平成22年には岩野田水源地は廃止にする予定だ」との答へを聞き出させていただきました。
なお、この件に関しましては新聞等の報道がなされませんでしたので、念のため市議会の答弁の写しを表紙に掲載しました。
水を守る会としても弊団でも弊団として受け止めているところです。

(注) 岩野田水源地は昭和35年(1960年)に岐阜水源地として指定・設置されたもので42年経過しています。設備・能力的にも改修の必要性が生じている状況です。

創造型アダプト・プログラムとは……

「創造型アダプト・プログラム」とは維持管理までを念頭において、企画段階から市民の皆さんが参画し、活動するものです。全国的にも珍しい、岐阜市独自の取り組みと言えます。

特集2 地域住民と行政の協働事業

平成19年4月、岐阜市は岐阜市住民自治基本条例を施行しました。条例では「市民と行政の協働を進んで行う」となっています。その条例が施行される前から、常磐地区では戸石川の整備について、地域住民と岐阜市で話し合いを重ね、整備完了後には戸石川水辺の楽校運営協議会を立ち上げて、「川と丸ごとつきあう」「子どもたちの健全な育成に川を役立てていこう」をテーマに、

- 地域の皆さんが協力しながら子どもたちが川で遊んでいけるような仕組みをつくり、活動を促進する。
- 自然の状態をできるだけ保全、あるいは瀬や淵、せせらぎなどの自然環境を創出するとともに、子どもたちが自然と出会う安全な水辺を整備すること。を目指し活動に取り組んでいます。



活動日には地元の小学生と楽校運営協議会のメンバーである地元関係者（自治会、用排水組合、水防団、子ども会育成会、老人会）、教育関係者（小学校、幼稚園、保育園、各PTA）など大勢が参加して川を使った自然体験学習がおこなわれました。



▲戸石川での学習会の様子

特集3 岐阜県のアダプト!

アダプト・プログラムは2007年11月現在、330以上で導入されています。ここでは、岐阜県の取り組み内容について紹介します。

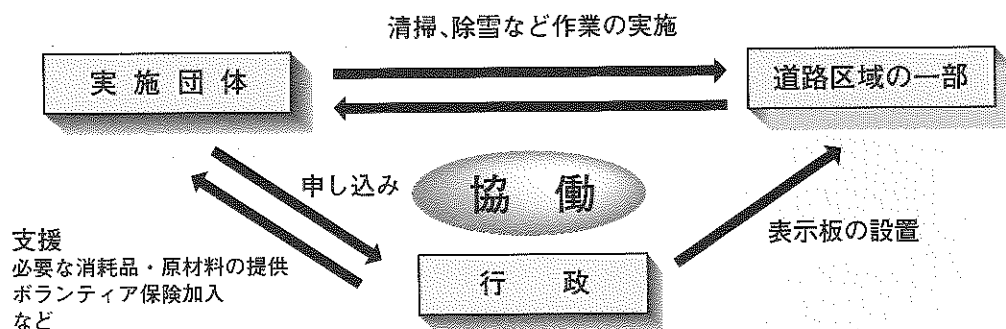
CASE1 「ぎふ・ロード・プレーヤー」

道路のアダプト・プログラム

(岐阜県ホームページより)

県では、道路の一定区間の清掃美化や除雪、花木の世話などを担っていただける地域住民や企業・団体の皆さんとの協働作業で道路の維持管理を進めていく、「ぎふ・ロード・プレーヤー」事業を実施しています。

活動していただける方々には、必要な消耗品の提供やボランティア保険の加入などの支援を行うとともに、活動をアピールする表示板の設置を行っています。



平成19年8月31日現在で県全体では308箇所、253団体で11,267名が参加しており、その内近隣市町を含め岐阜市を管轄している岐阜土木事務所では45箇所、33団体で948名が参加しています。

お問い合わせは

—岐阜県庁道路維持課—

「道と川の県民窓口」

Free 0120-37-2963

(平日午前9時半～午後5時)



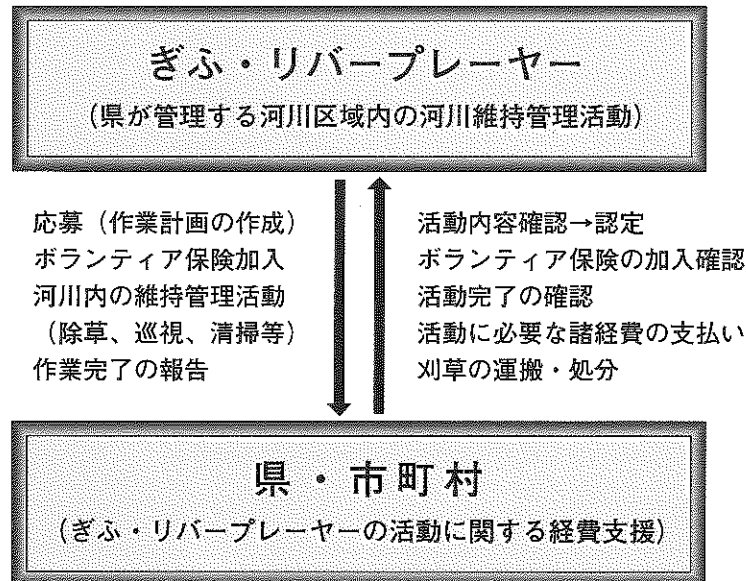
CASE2 「ぎふ・リバープレーヤー」

河川のアダプト・プログラム

〔岐阜県ホームページより〕

地域住民、地元企業、団体等の自発的なボランティア活動により、除草・河川巡視・清掃等を、住民参加・協働型で維持管理していただくことにより地域の川を地域が守る意識を高め、河川利用者のマナーの向上、治水への啓発を図ることを目的としています。

県は、この活動に対し、草刈機の損料・燃料費やボランティア保険加入などのサポートを行います。



お問い合わせは

—岐阜県 岐阜土木事務所— TEL 058-264-1111

他都市からの視察もあります

アダプト・プログラムの先進都市であり独自のシステムをとっている岐阜市には、他都市の自治体職員が導入前の事例調査として視察に訪れることがあります。どの自治体も公共空間をどのようにして美しく保っていくかに苦慮しており、住民と行政が互いの役割分担を定め、両者のパートナーシップのもとで美化を進めるアダプト・プログラムの導入を考え視察に訪ずれています。

どの自治体も岐阜市のアダプト・プログラム参加団体の活発な活動に感心して、どのようにすればこのように活発に行えるかなどを熱心に質問されます。



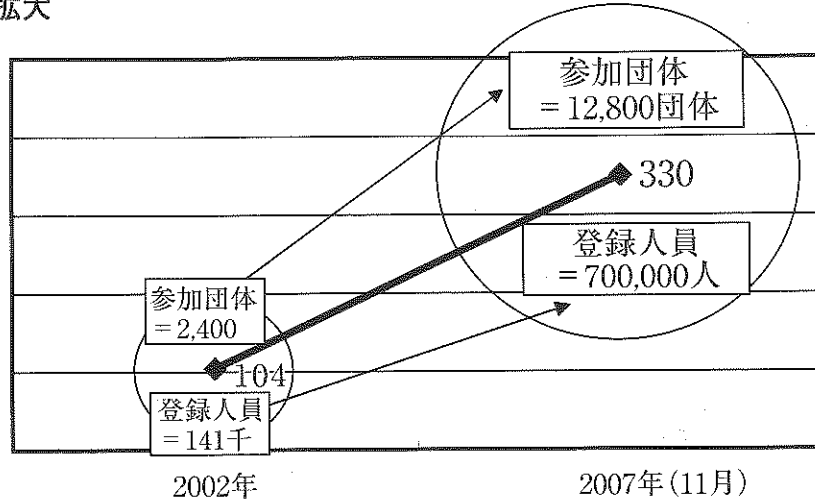
▲奈良市職員の視察

特集4 アダプト・プログラム百科

アダプト・プログラムは新しい都市美化の仕組みとして、全国に急速に広がっています。この5年で見えた活動の広がりについて、具体的に見てみましょう。

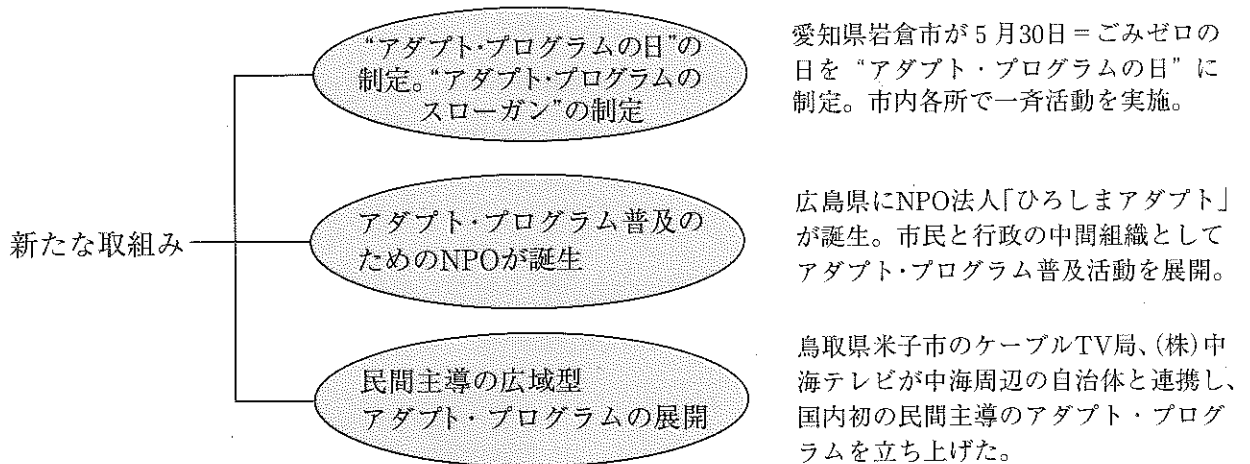
アダプト・プログラム この5年間の進展

1. 導入規模の拡大

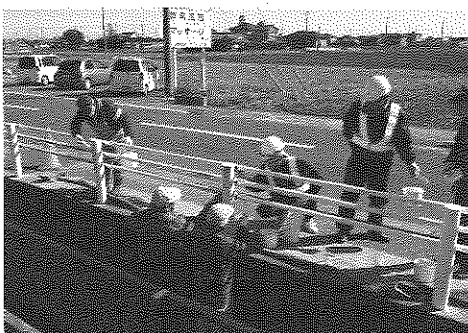


- ・ 2002年導入プログラム数は2002年・104件 ⇒ 2007年・330件 …… 3.17倍
- ・ 活動団体数は2002年・2,400団体⇒2007年・12,800団体 …… 5.33倍
- ・ 登録人員は2002年・141千人⇒2007年・700千人 …… 4.96倍

2. さらなる普及に向けた 新たな取組み



3. アダプト・プログラムの市民活動がさらに多様化



静岡県磐田市のガードレール塗装活動シーン

きれいで快適なまちづくりに向けて、“その場所の美化に必要な活動”がアダプト・プログラムに組み入れられている。「ごみ拾い」「除草」「花壇の世話」「植樹」のほかに、比較的新しい活動として「植栽のために苗づくり」「ガムはがし」「落書き落とし」「違法広告物の撤去」「道路の簡易舗装」「ガードレールの塗装」なども行われている。

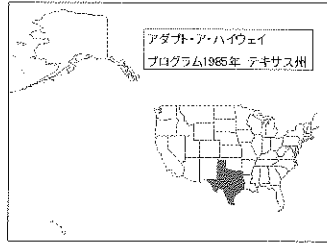
アダプト・プログラムの起源

1. アダプト・プログラムの起源はアメリカのハイウェイ

1985年アメリカ・テキサス州のハイウェイでアダプト・ア・ハイウェイ プログラムが導入されました。

これがアダプト・プログラムの起源です。世界で初めての参加団体は「タイラー・シヴィタン・グループ」です。

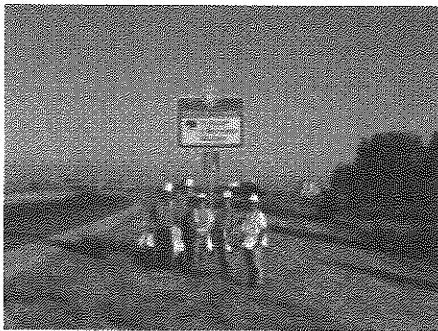
<タイラー・シヴィタン・グループ>



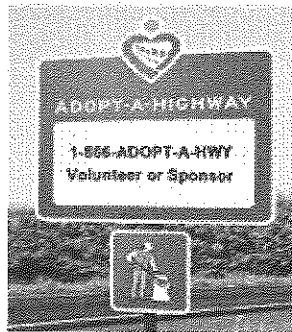
日本のアダプト・プログラムはアメリカにヒントを得て、これを日本的にアレンジしています。日本版アダプト・プログラムが全国に広がっています。

2. 日米のサインボード

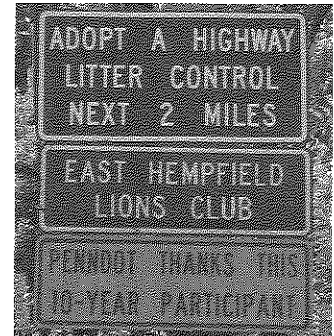
“日米のアダプトで、目で見ても一番大きな違いはサインボードです。”



①ハイウェイのロードサイドに立つサイン周りに何もないので大変目立ちます。



②「この場所の里親」をサインボードで募集。



③10年継続の感謝ボード付のサイン。(一番下が感謝ボード)

“日本のサインボードは「カラフルで」「独創的で」「地域密着」です。”



岐阜市のサイン。アダプトを強調しつつ「ぎふまち育て隊」の名称



仙台市のサイン。独自の名称を大きく打ち出した個性的なデザイン。



石川県野々市町のサイン。I Love 遊歩道のメッセージが独創的です。

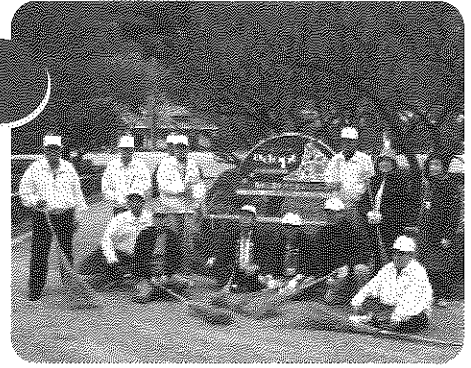


東京都台東区のサイン。下町情緒豊かな祭り半纏を題材としています。

広がっています アダプトの輪

平成15年度にモデル事業としてスタートした“ぎふまち育て隊”も地域の皆さんとともに成長し、その輪は市内全域に着実に広まっています。

平成20年3月1日現在、のべ49団体が参加しています。



ニューエントリー

“ぎふまち育て隊”に新しく加わったうちの9つの団体をご紹介します。

(有) 廣瀬工務店

当社は昭和12年に柳津町役場庁舎新築工事を手始めに幾多の公共工事を手がけてまいりました。柳津町に身を置くうえで、近隣や駅周辺にゴミが散乱しているのを見てきました。急速に発展してきた柳津町に、住み良い建築をし、住み良い町にしたいという思いからこのアダプト・プログラムに参加することを決めました。

柳津駅が移転しますが、移転後も周辺や駅近辺の清掃を続けてまいりたいと考えております。



近島自治会連合会



春はもとより秋から初冬にかけて、落葉で公園周辺の家々は落葉の清掃が大変です。そこで周辺自治会で呼びかけて清掃活動をしてきました。写真は公園内の草が生え放題で少人数ではとてもとりきれないため、近島の自治会全てに声をかけ公園を4つのブロックに区切って集中的に草抜きをしました。掲示板に毎月第2日曜日を「清掃の日」とポスターを貼って自主的参加を呼びかけています。

内藤建設(株)

岐阜市を中心としていることから、地域に恩返しをしたいと以前から社屋周辺道路の清掃奉仕を行っていました。そんな中、アダプト・プログラムという制度を知り参加しました。

地域を愛し、誇りを持つ心を育てるために今後も活動を続けていきたいと考えています。



ニューエントリー

“ぎふまち育て隊”に新しく加わったうちの9つの団体をご紹介します。

家庭倫理の会 岐阜市の会



家庭倫理の会岐阜市の母体である、社団法人倫理研究所は昭和20年に創立され、文部科学省生涯学習政策局の許可を受けた公益法人で民間の社会教育団体です。

毎月第2日曜日の早朝6時からJR岐阜駅の北口の清掃を続けて20余年になります。

昨年、アダプト・プログラムを知り、登録させていただきました。

駅前が工事中になってからは、金公園からJR岐阜駅に向けて清掃活動を続けています。

清掃活動には、毎回40名程の参加があり、地球の

恵みに感謝し、地域をきれいにすると共に、清掃によって自らの心の浄化をはかり、地域をよくし、社会をよくし、日本をよくする運動を展開して参ります。

伊奈波を美しくする緑の会

毎年4月の中旬頃から5月の初めにかけて、伊奈波通りの歩道に植えられた数十本のしだれ桜の優美な姿は、地元のみならず多くの市民の皆さんの目を楽しませてくれます。

その美しい通りの景観を保つために、以前からしだれ桜に面した各家の人たちによる、毎日の清掃を欠かさず続けてきました。その甲斐あって今日では、遠方から大型バスでの花見客の姿も見受けられるほどになりました。

また、開花の期間中夜間には、地元まちづくりの団体によるライトアップが一層花見気分を盛り立ててくれます。こうしたしだれ桜を中心にした地元住民の自主的な美化活動が、今後とも末永く続くことを願うと共に桜を取り巻く地域の自然環境に対する保護活動を目的として、平成19年10月に会が発足し活動が始まりました。



(株)十六銀行 真砂町支店

毎月15日に支店周辺道路清掃活動を実施しています。また支店前にある花壇に植栽を行って毎日朝夕と管理を行っています。



ニューエントリー

“ぎふまち育て隊”に新しく加わったうちの9つの団体をご紹介します。

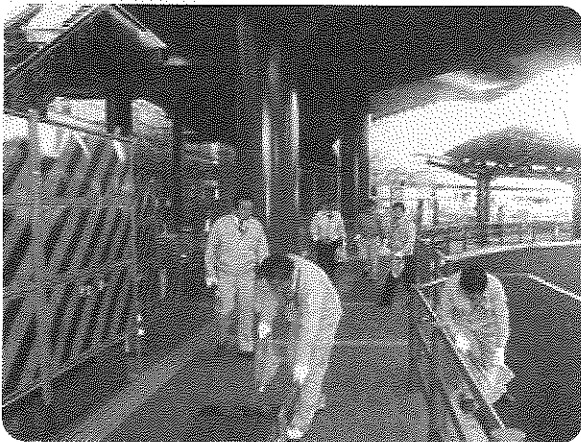
NPO法人長良・自然とくらし楽校

昨年の春、岐阜市長良地域で活動して、2つの市民団体「天神川を考える会」と「長良のゴミを考える会」が協力して結成したNPO法人です。15年前から自然や河川環境を守る活動、ゴミ問題を考えながら地球温暖化防止活動、地域の環境保全作業や子どもたちへの環境教育を行ってきました。これらを継承し、発展させるためにNPO法人化しました。

アダプト・プログラムでは、長良東小学校の子どもたちを中心に公園で花を育てる活動をしています。また、各家庭から出る生ゴミを持ちより、堆肥化した物を利用して畑土をつくり、循環型社会を体験できるように工夫しています。



内藤建設(株)



以前から社屋周辺道路の清掃奉仕を行っており、平成19年4月に社屋周辺でのアダプト・プログラムに参加しました。岐阜市の玄関口となるJR岐阜駅北口にて岐阜市発注の工事に関わることができ恩返しの意味も含め岐阜駅北口周辺を清掃奉仕することにしました。

清掃奉仕を通して地域愛と誇りを持つ心を育てるために第2弾としてアダプト・プログラムに参加しました。

美化・12

忠節橋通りの電柱地中化・歩道のカラー舗装完成に伴い結成しました。美しい通りを目指して町内の皆さんとともに正月はサザンカ・春はパンジー・ツツジ・夏はサルスベリ・ペゴニアと年中花咲く年中花咲く通りと通行の皆さんを楽しませる通りです。会員の皆さんの協力を頂き花・木の植栽の手入れ又ゴミの無い通りにと皆さんと「ぎふまち育て隊」として汗を流していきたいと思ひます。

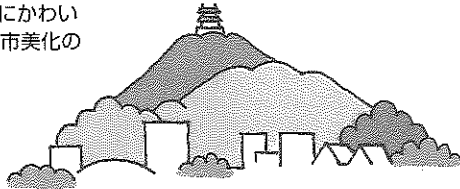


岐阜版 アダプト・プログラム

“ぎふまち育て隊” やっています。

あなたも
参加してみませんか

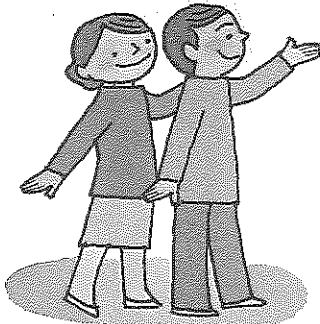
●アダプト・プログラムとは、市民が道路・河川などの公共の場所を、わが子のようにかわいがり面倒をみる(清掃活動など)、都市美化のしくみです。



都市美化の対象

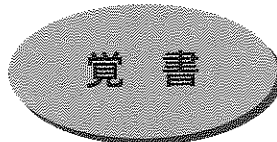
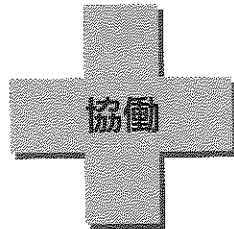
公共の場所(駅前、繁華街、道路、公園、河川など)

アダプト(=adopt)には、英語で「養子縁組をする」などの意味があります。



市民・地域企業など

市民の役割
・清掃・美化活動



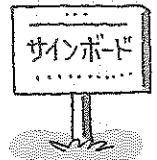
岐阜市と活動団体が締結



岐阜市

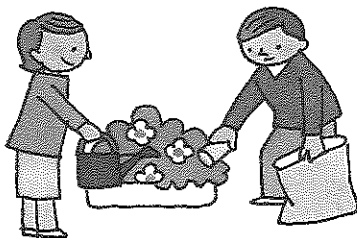
岐阜市の役割

- ・傷害保険への加入
 - ・アダプト・サインボードの設置
- 活動団体の名前などを明記したアダプト・サインボードを設置することで、活動団体には自覚とやりがいを、市民には都市美化の啓発となります。



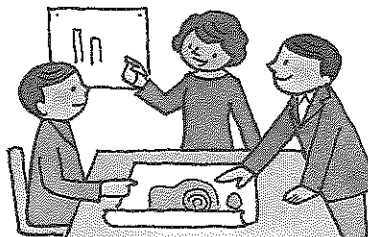
アダプト・プログラムの3パターン

一般型アダプト・プログラム



【例】定期的に道路や河川などの清掃活動をしている場合。
・毎日、街路樹と花壇に水やりし、周辺の道路を清掃している場合。

創造型アダプト・プログラム



【例】市と協働で、公園などを企画し、完成後、美化や管理などの活動を行う場合。

文化財型アダプト・プログラム



【例】民間敷地内の町のシンボルを、地域住民で清掃している場合。所有者等と活動団体の間で、まず覚書を結びます。